

CONTENTS

内 容

第1編 医療通訳ボランティア研修プログラム

モデルパターン1 短期集中コース(6ユニットプログラム)

- (1) 外国籍住民の方々の置かれている厳しい現状と課題の概要に関する知識を身につけること
- (2) 多文化共生に関する考え方を理解し、身につけること
- (3) 相手との信頼関係の確立方法を身につけること
- (4) 通訳時の必需品に関する知識と活用方法を身につけること

ユニット2 基礎的な通訳技術を学ぶ

- (1) 事前準備の徹底
- (2) 正確な通訳のための基礎事項の理解
- (3) 会話整理の基本を身につけること
- (4) 会話の語調・格調合わせ

ユニット3 通訳者の心得と自己管理について学ぶ

- (1) 守秘義務の厳守
- (2) 自分の立場を明確にし、中立を保つこと
- (3) 依頼者と個人的な関係、通訳者に依存する関係を作らない
- (4) 通訳業務とプライバシーを切り替えて自己管理に気を配る
- (5) 通訳者同士の横のつながりの大切さ
- (6) 時間的余裕の必要性を学ぶ

ユニット4 基礎的な医療知識を学ぶ

- (1) 一般的な病気・けが・人体・器官・医療用語の学習
- (2) 通訳に徹する事項に関する実践的なロールプレイを行い、医療通訳の基礎能力を身につける

- (1) 健康保健制度
- (2) 公費負担制度
- (3) 病院と診療所のしくみ
- (4) MSWの役割

ユニット6 医療通訳実践の基礎を学ぶ

- (1) 薬の説明について学ぶ
- (2) 手術の場合の適正な通訳
- (3) 重病宣告の場合の適正な通訳

モデルパターン2 標準コース(12ユニットプログラム)

ユニット1 多文化共生に関する考え方を学ぶ

- (1) 外国籍住民の方々の置かれている厳しい現状と課題の概要に関する知識を身につけること
- (2) 多文化共生に関する考え方を理解し、身につけること

ユニット2 基礎的な通訳技術を学ぶ

- (1) 相手との信頼関係の確立方法を身につけること
- (2) 通訳時の必需品に関する知識と活用方法を身につけること

ユニット3 基礎的な通訳技術を学ぶ

- (1) 事前準備の徹底
- (2) 正確な通訳のための基礎事項の理解
- (3) 会話整理の基本を身につけること
- (4) 会話の語調・格調合わせ

ユニット4 基礎的な通訳技術を学ぶ

ユニット3で学んだ事項を、ロールプレイを通して実践的に学び、基礎的な通訳技術を身につける

ユニット5 通訳者の心得を学ぶ

- (1) 守秘義務の厳守
- (2) 中立性の確保
- (3) 自分の立場を明確にすること
- (4) 依頼者と個人的な関係を持たないこと
- (5) 依頼者が通訳者に依存する関係を作らないこと

- (1) 通訳業務とプライバシーの切り替え
- (2) 自己管理チェックの励行
- (3) 通訳者同士の横のつながりの大切さ

ユニット7 基礎的な医療知識を学ぶ

- (1) 一般的な病気・けが・人体・器官・医療用語の学習
- (2) 診療場面でよく交わされる会話の学習

ユニット8 医療制度の基礎を学ぶ

- (1) 健康保健制度
- (2) 公費負担制度

ユニット9 医療機関のしくみを学ぶ

- (1) 病院と診療所のしくみ
- (2) メディカル・ソーシャル・ワーカー（MSW）の機能
- (3) 損害賠償責任への対応

ユニット10 医療通訳実践の基礎を学ぶ

- (1) 会話整理、専門用語の言い換え、メモの習慣、用語集の携行
- (2) 基礎的な医療用語、人体・器官名、診療現場でよく交わされる会話

ユニット11 医療通訳実践の基礎を学ぶ

- (1) 通訳に徹する技術を学ぶ
- (2) 時間的余裕の必要性を学ぶ

ユニット12 医療通訳実践の基礎を学ぶ

- (1) 薬の説明について学ぶ
- (2) 手術の場合の適正な通訳
- (3) 重病宣告の場合の適正な通訳

モデルパターン3 徹底コース（18ユニットプログラム）

ユニット1 多文化共生に関する考え方を学ぶ

- (1) 外国籍住民の方々の置かれている厳しい現状と課題の概要に関する知識を身につけること
- (2) 多文化共生に関する考え方を理解し、身につけること

ユニット2 基礎的な通訳技術を学ぶ

- (1) 相手との信頼関係の確立方法を身につけること
- (2) 通訳時の必需品に関する知識と活用方法を身につけること

- (1) 事前準備の徹底
- (2) 正確な通訳のための基礎事項の理解
- (3) 会話整理の基本を身につけること
- (4) 会話の語調・格調合わせ

ユニット4 基礎的な通訳技術を学ぶ

ユニット3で学んだ事項を、ロールプレイを通して実践的に学び、基礎的な通訳技術を身につける

ユニット5 通訳者の心得を学ぶ

- (1) 守秘義務の厳守
- (2) 中立性の確保
- (3) 自分の立場を明確にすること
- (4) 依頼者と個人的な関係を持たないこと
- (5) 依頼者が通訳者に依存する関係を作らないこと

ユニット6 医療通訳の事例から学ぶ

医療通訳として人と関わっていく際に、知っておくべき基礎的なカウンセリングマインドについて学ぶ。また、医療通訳者やMSWなどの方から、医療通訳での事例を聞き、通訳の実際について知る

ユニット7 医療通訳としてのスキルアップをはかる

ユニット2と4で行ったロールプレイを復習し、医療通訳としてのスキルアップをはかる

ユニット8 通訳者の自己管理を学ぶ

- (1) 通訳業務とプライバシーの切り替え
- (2) 自己管理チェックの励行
- (3) 通訳者同士の横のつながりの大切さ

ユニット9 基礎的な医療知識を学ぶ

- (1) 一般的な病気・けが・人体・器官・医療用語の学習
- (2) 診療場面でよく交わされる会話の学習

ユニット 10 医療制度の基礎を学ぶ

- (1) 健康保健制度
- (2) 公費負担制度

ユニット 11 母子保健制度を学ぶ

- (1) 妊婦の健康
- (2) 出産に関して
- (3) 乳幼児の健康

- (1) 病院と診療所のしくみ
- (2) メディカル・ソーシャル・ワーカー (MSW) の機能
- (3) 損害賠償責任への対応

ユニット 13 医療通訳としてのスキルアップをはかる

これまでに行ったロールプレイを復習し、医療通訳としてのスキルアップをはかる

ユニット 14 医療通訳実践の基礎を学ぶ

- (1) 正確な通訳、会話整理、専門用語の言い換え、メモの習慣、用語集の携行
- (2) 基礎的な医療用語、人体・器官名、診療現場でよく交わされる会話

ユニット 15 医療通訳実践の基礎を学ぶ

- (1) 通訳に徹する技術を学ぶ
- (2) 時間的余裕の必要性を学ぶ

ユニット 16 医療通訳としてのスキルアップをはかる

これまでに行ったロールプレイを復習し、医療通訳としてのスキルアップをはかる

ユニット 17 医療通訳実践の基礎を学ぶ

- (1) 薬の説明について学ぶ
- (2) 手術の場合の適正な通訳
- (3) 重病宣告の場合の適正な通訳

ユニット 18 医療通訳としてのスキルアップをはかる

これまでに行ったロールプレイを復習し、医療通訳としてのスキルアップをはかる

第2編 教育関係通訳ボランティア研修プログラム

モデルパターン1 短期集中コース(6ユニットプログラム)

- (1) 外国籍住民の方々の置かれている厳しい現状と課題の概要に関する知識を身につけること
- (2) 多文化共生に関する考え方を理解し、身につけること
- (3) 相手との信頼関係の確立方法を身につけること
- (4) 通訳時の必需品に関する知識と活用方法を身につけること

ユニット2 基礎的な通訳技術を学ぶ

- (1) 事前準備の徹底
- (2) 正確な通訳のための基礎事項の理解
- (3) 会話整理の基本を身につけること
- (4) 会話の語調・格調合わせ

ユニット3 通訳者の心得と自己管理について学ぶ

- (1) 守秘義務の厳守
- (2) 自分の立場を明確にし、中立を保つこと
- (3) 依頼者と個人的な関係、通訳者に依存する関係を作らない
- (4) 通訳業務とプライバシーを切り替えて自己管理に気を配る
- (5) 通訳者同士の横のつながりの大切さ

ユニット4 母国、日本の学校生活と子どもの問題を学ぶ

- (1) 母国、日本の学校生活と学校文化
- (2) 子どものアイデンティティ形成に関する知識
- (3) 義務教育制度

ユニット5 児童・生徒のトラブル事例を学ぶ

- (1) 小中学校における児童・生徒のトラブル事例を学ぶ
- (2) 中学、高校卒業後の進学、就職に関する制度を知り、それに向けての面談でよく使われる用語を学ぶ

ユニット6 学校保健制度や児童・生徒の支援情報を学ぶ

- (1) 学校保健制度の概要を学ぶ
- (2) 児童・生徒を支援する制度や機関の概要を学ぶ

モデルパターン2 標準コース(12ユニットプログラム)

ユニット1 多文化共生に関する考え方を学ぶ

- (1) 外国籍住民の方々の置かれている厳しい現状と課題の概要に関する知識を身につけること
- (2) 多文化共生に関する考え方を理解し、身につけること

ユニット2 基礎的な通訳技術を学ぶ

- (1) 相手との信頼関係の確立方法を身につけること
- (2) 通訳時の必需品に関する知識と活用方法を身につけること

ユニット3 基礎的な通訳技術を学ぶ

- (1) 事前準備の徹底
- (2) 正確な通訳のための基礎事項の理解
- (3) 会話整理の基本を身につけること
- (4) 会話の語調・格調合わせ

ユニット4 基礎的な通訳技術を学ぶ

ユニット3で学んだ事項を、ロールプレイを通して実践的に学び、基礎的な通訳技術を身につける

ユニット5 通訳者の心得を学ぶ

- (1) 守秘義務の厳守
- (2) 中立性の確保
- (3) 自分の立場を明確にすること
- (4) 依頼者と個人的な関係を持たないこと
- (5) 依頼者が通訳者に依存する関係を作らないこと

ユニット6 通訳者の自己管理を学ぶ

- (1) 通訳業務とプライバシーの切り替え
- (2) 自己管理チェックの励行
- (3) 通訳者同士の横のつながりの大切さ

- (1) 母国、日本の学校生活と学校文化
- (2) 子どものアイデンティティ形成に関する知識

ユニット 8 義務教育制度を学ぶ

- (1) 義務教育制度
- (2) 小中学校生活
- (3) 就学援助制度

- (1) トラブル事例
- (2) トラブル発生の背景

ユニット 10 進学・就職に関する制度を学ぶ

- (1) 中学卒業後の進学と就職
- (2) 高校卒業後の進学と就職
- (3) 面談に必要な用語

ユニット 11 学校保健制度を学ぶ

- (1) 学校保健制度の概要
- (2) 学校保健制度に関するトラブルの事例

ユニット 12 支援情報の概要を学ぶ

- (1) 公的機関による支援情報
- (2) 民間機関による支援情報